

2024年5月14日

報道関係各位
プレスリリース

株式会社ドリーム・アーツ

**セゾン自動車火災保険、デジタルの民主化で業務改革に挑戦
～SmartDB®で現場自らがDXを推進する企業を目指し本格始動～**

大企業向けクラウドサービスの株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下ドリーム・アーツ）は、このたびセゾン自動車火災保険株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：中川 勝史、以下セゾン自動車火災保険）が、大企業向け業務デジタル化クラウド「**SmartDB®**（スマートデービー）」を導入し、全社の業務プロセスの根本的な見直しを開始したことを発表します。

■全社員が働きやすいと感じる組織を目指したプロジェクト発足

セゾン自動車火災保険は、SOMPOグループのダイレクト損害保険事業を展開する損害保険会社です。同社では2023年より全社の働き方変革の実現に向け、業務プロセスの抜本的な改善や社内情報管理体制の整備を推進。DX推進部では本変革の重要施策のひとつとして、業務プロセスの再構築や業務デジタル化ツールの選定・導入から活用拡大までを一貫して実施しています。

社内DXを加速するためには、業務を知る各部門自らがデジタル化を推進することが重要であると捉えて、全社を巻き込んだ市民開発への挑戦を決意。「全社員が働きやすいと感じる組織」になることを目標に、誰もが社内DXに参加できる状態をつくるためのプロジェクトを2023年1月より本格始動しました。

■レガシーシステムからの脱却、全社DX基盤としてSmartDB®を採用

上記の状態を目指すうえで、まずは旧システムからの基盤刷新が必要不可欠でした。従来のシステムではアプリ開発にITの専門知識が必要になるケースが多く、システム部門が集中して開発業務を担っていました。そのため新規アプリ開発や改修をする際にはシステム部門に依頼する必要があり、スピード感を持って対応するのは難しく、時代の変化に合わせた業務改善がしにくい状態になっていました。

また、旧システムでは、複数のアプリケーションを横断検索できないことによる情報活用の課題なども浮き彫りになっていました。

これらを解決する新基盤の検討をスタート。実際にいくつかのツールを利用しながら比較検

討を進め、簡易で高度なデジタル化が実現できる機能面の評価と、現場主導の業務デジタル化により継続的な業務改善を可能とする「デジタルの民主化^(※1)」への共感から 2023 年 1 月より SmartDB[®]を導入し、2023 年 7 月から全社での利用を開始しました。

※1 現場部門（非 IT 部門）が自らデジタルを活用し、全社のデジタル化を加速させること

<https://www.dreamarts.co.jp/democratization/>

【SmartDB[®]の評価ポイント】

- ① デジタルの民主化：業務アプリ開発が容易で現場主導の継続的な業務デジタル化が可能
- ② 高度なワークフローで業務改善：職務規程に則った承認者の自動設定、承認者への自動催促など
- ③ データ活用促進：複数アプリケーションを横断検索しデータ出力可能
- ④ 多様な働き方を実現：スマートフォンやタブレットから申請承認が可能

■デジタルの民主化プロジェクトのスタート

SmartDB[®]導入後、既存システムからのアプリ移行は 2024 年 1 月に完了。 並行して、当初の狙いである「デジタルの民主化」を普及し現場部門自らによる業務改善を実現するための環境づくりを進めました。

プロジェクトでは、各部のプロジェクトメンバーへの研修に加え SmartDB[®]の部課長職向け研修を実施しています。 本研修の目的は、デジタルの活用により働き方がどのように変わるのかの理解と、部課長が SmartDB[®]の活用を推進することによる社内の業務改善・品質向上の加速にあります。 あわせて、各部におけるプロジェクトへの理解促進・プロジェクトメンバーのバックアップ体制の構築を目指すことも目的の一つです。 ツールの使い方やアプリ開発の体験に加え、参加者同士の発散型のディスカッションを通じて、実際の業務に活かすイメージを形成することを重視した研修プログラムになっています。 研修後は、各部門に学んだ内容を持ち帰り、プロジェクトメンバーと一緒に業務アプリケーション開発を推進するなどデジタルの民主化の浸透が進んでいます。

【参加者からの意見を一部抜粋】

- 操作することで、難易度も肌で感じることができ、自部門の業務でこういったケースに使えるのかを考えるきっかけになった。
- 思ったより簡単に作成することができるとわかり、紙やメールで行っていることを切り替えることで通知設定や集計等、短縮できる業務はあると感じた。

- 今までほとんど関与できていなかったが、進捗や困っていることがないか確認したり自分自身でアイデアがあれば積極的に発信していこうと思った。

【部課長向け研修の狙いと内容】



■セゾン自動車火災保険株式会社 DX推進部 部長 田中 純也 氏からのコメント

全社の働き方改革を加速させるためには、デジタルの民主化で自分たちの業務を自分たちの手で改善させていくことが重要です。 SmartDB®の導入によって実態にあった業務アプリを迅速、かつ柔軟に開発することが可能になりました。 これにより全部門での業務プロセスの抜本的改善と細やかな情報統制を実現することができると考えています。 今後はデジタルの民主化

推進と SmartDB®の活用範囲の拡大を通じて、より全社員が働きやすいと感じる環境構築を目指していきます。 それを実現するためドリーム・アーツには“協創パートナー”として末長くご支援いただけることを期待しています。

ドリーム・アーツは、今後も“協創”を理念に掲げ、「現場力強化」「企業競争力向上」に役立つトータルソリューションを提供してまいります。



SmartDB® (スマートデービー) について <https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/>

SmartDB®は、大企業市場シェア No.1 (※2) の業務デジタル化クラウドです。現場個別の業務から全社横断業務までノーコードで開発可能。ワークフローと Web データベースを中心に多彩な機能を持ち、柔軟な外部システム連携、きめ細かな権限管理、高度なセキュリティ要件にも対応しています。三菱 UFJ 銀行や大和ハウス工業、立命館大学など、大企業を中心にあらゆる業種業態のお客様が利用中です。サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

※2 テクノ・システム・リサーチ「2023 年 SaaS 型ワークフロー市場メーカーシェア」より

株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

1996 年 12 月に設立されたドリーム・アーツは「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに、「情報共有」と「対話」を重視した独創的かつ高品質なソリューションとサービスを提供します。「協創力を究めよ」のスローガンのもと、ICT だけでも人間だけでもできないビジネス上の難題の解決を ICT と「協創」でお手伝いしています。大企業向け業務デジタル化クラウド SmartDB®、多店舗オペレーション改革を支援する「Shopらん® (ショッピングラン)」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「InsuiteX® (インスイートエックス)」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

広報担当 佐藤

TEL : 03-5475-2501 / 080-7023-7602 E-mail : pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

©2024 DreamArts Corporation.